

8/19

戦後81年 戦没者追悼式



平和を祈る戦没者追悼式が行われ、遺族や一般参列者が686柱の戦没者に対して黙祷と献花を捧げました。小学生に加え中学生も初めて平和学習の一環として参列し、学習の成果を発表。追悼式では、近年恒例となっている町内の読み聞かせグループ「おはなしのまど」による「ヒロシマ消えたかぞく」の読み聞かせが行われました。式の後には日南町遺族会による表彰が行われ、火山司さん（下石見出身）が功労者表彰を受けました。

8/15

日南町美術館 来館者数20万人達成！



日南町美術館の開館以来の累計入館者が20万人に達し、「入館者数20万人達成セレモニー」が行われました。20万人目の入館者となった川島早織さん（出雲市）ご家族へは、開催されていた展覧会の作者 高橋みのるさんが考案された「あおもりパズル」のほか、開館30周年の記念グッズが町長より贈呈されました。お子さんの早恵さん（小学3年生）と舞子さん（3歳）と一緒に来館し、「20万人目だと知らずに来たのでびっくりしました」と話しました。

8/28

世話人の皆さんへ感謝 記念イベントを開催



百歳体操記念イベントが健康福祉センターで開催され、世話人の皆さん31名が参加しました。世話人の皆さんへの感謝を伝えることを目的として開催されたものです。同イベントでは、東海大学教養学部の高木俊之准教授による「日南町の住民主体通所型サービスのこれまでとこれから」という題目の講演会が行われました。さらに、各地域の取り組みを振り返る動画を視聴しながら茶話会も行われ、和やかな雰囲気の中で交流が深まりました。

8/21

日南町消防団 夏季訓練を実施



日南町消防団の夏季訓練が行われました。今回は文化センターで国民保護訓練を行い、日南町消防団員 67 名が参加しました。鳥取県危機管理部危機対策・情報課による「国民保護制度の概要」の講習を受講しました。国民保護とは、「万一、武力攻撃や大規模テロが起こった際に、国、県、市町村、関係機関などが協力して住民を守るための仕組み」を指します。避難行動の演習では、Jアラートの音源を使用し来館者や避難住民の誘導を行いました。